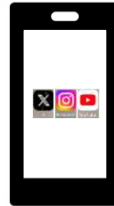


事業概要【デジタルアーカイブによる石川の技術継承・発信事業】

自治体名	石川県	人口	1,097,539人	事業費	11,143千円
事業概要	全国的な人材不足はあらゆる業界に影響を与えており、次世代への技術継承が課題である。 本事業では、加賀料理の文化的価値を担う料理や器、料理人等の技術（「わざ」）、「百万石の名工」の職人たちの技能をデジタルアーカイブとして記録・保存する。これにより、若手への技術継承を進めるとともに、就業促進や観光客誘致を図り、地域活性化を目指す。				
具体サービス	“総合芸術”加賀料理の文化財的価値を担う料理、伝統的工芸品、料理人・主人・女将の持つ「わざ」や、「百万石の名工」被表彰者の卓越した技能を映像等により、デジタルアーカイブとして記録・保存する。 また、県ホームページ、SNS（YouTube等）のほか、将来的に自立する加賀料理の技術保持団体の情報発信を支えるために、最低限必要な基盤整備をすることで、広く情報を発信し、若手への技術継承や、就業促進、観光客誘致へつなげる。 ※事業2年目以降、デジタルアーカイブの追加		料理人等のわざ・卓越技能のデジタルアーカイブ化  ホームページ  SNS（X,Instagram、Youtube）の活用 01 次代を担う若手 への技術の継承 02 就業促進PR 旅行客誘致		
主なKPI	【アウトプット指標（活動指標）】 ①加賀料理多言語デジタルアーカイブのアクセス数 ②技能継承デジタルアーカイブ事業の登録団体数 ③技能継承デジタルアーカイブのアクセス数		【アウトカム指標（成果指標）】 ①加賀料理多言語デジタルアーカイブの利用者満足度 ②加賀料理に興味があると感じた人数 ③技能継承デジタルアーカイブの利用者満足度		

サービス名	加賀料理多言語（英語・日本語）デジタルアーカイブサービス	事業費	7,259千円
ターゲット	次代を担う料理人、県外・国外旅行者		
サービス内容			

◆ サービス内容

海と山の豊かな自然が育む食材を、料理人が繊細かつ優美な料理に仕立て、名工の手による美しい器に盛り付け、提供する。加賀料理は、まさに“総合芸術”といえる文化財的価値を持つ。この価値を担うものとして、以下の要素が挙げられる。

- ・加賀藩および武家に由来する料理（治部煮、鯛の唐蒸し など）
- ・伝統工芸品（九谷焼、輪島塗、山中漆器 など）（県内伝統的工芸品36業種）
- ・美術品（掛け軸、花器 など）
- ・料理人・主人・女将の持つ「わざ」（団体設立初年度：構成員50人程度）

これらの要素を一体的・効果的に魅力発信することや、若手料理人の視覚的・体系的な学習促進のため、映像などによる多言語デジタルアーカイブとして記録・保存する。

また、料理人等で構成された加賀料理技術保存会（仮称）は、将来、（県の支援を受けず）自走を想定している団体であるから、団体の情報発信として最低限必要なホームページ・SNS（X、Instagram、Youtube など）の基盤整備をする。

（デジタルアーカイブ内容）

- ・県調査により整理中の、加賀料理の歴史的背景・文化財的価値を総合的に発信する映像を作成。
 - ・料理長のわざ・女将のおもてなし等を、詳細解説付きで作成。
- ※「見て覚える」従来の方法を補完し、学びやすい環境の提供や、遠隔地や多忙な後継者の学習機会の増加につながる。

◆ サービスによる効果

デジタルアーカイブの活用促進を図ることで、

- ① 次代を担う料理人への技術の継承
- ② 県内はもとより、県外・国外からの観光客誘致を実現し、ひいては地域経済の活性化につなげる。



サービス名	技能継承デジタルアーカイブ	事業費	3,884千円
ターゲット	次代を担う技能者、業界への就業予定者		
サービス内容			

◆ サービス内容

「百万石の名工」被表彰者(H26～R7):51名)の所属団体(約20団体)の協力を得て、卓越した技能を映像等により、デジタルアーカイブとして記録・保存するとともに、一般向けの就労促進等に向けたPR動画と合わせ、既存の県ホームページ、SNS(YouTube等)で広く発信する。

- ・分野：建築大工、造園、左官、建具、機械加工、日本料理、清酒製造など（毎年3団体程度）

※事業2年目以降、デジタルアーカイブの追加

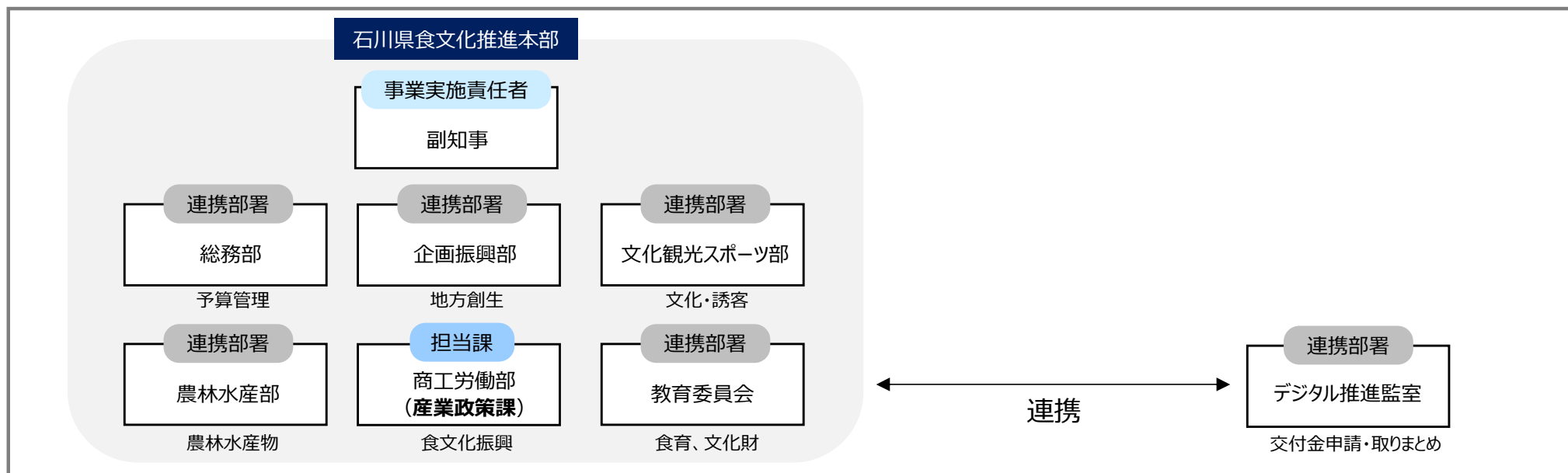
◆ サービスによる効果

デジタルアーカイブの活用促進を図ることで、

- ①次代を担う技能者への技能の継承
- ②広く社会一般に向けた就業の促進を実現し、ひいては地域経済の活性化につなげる。



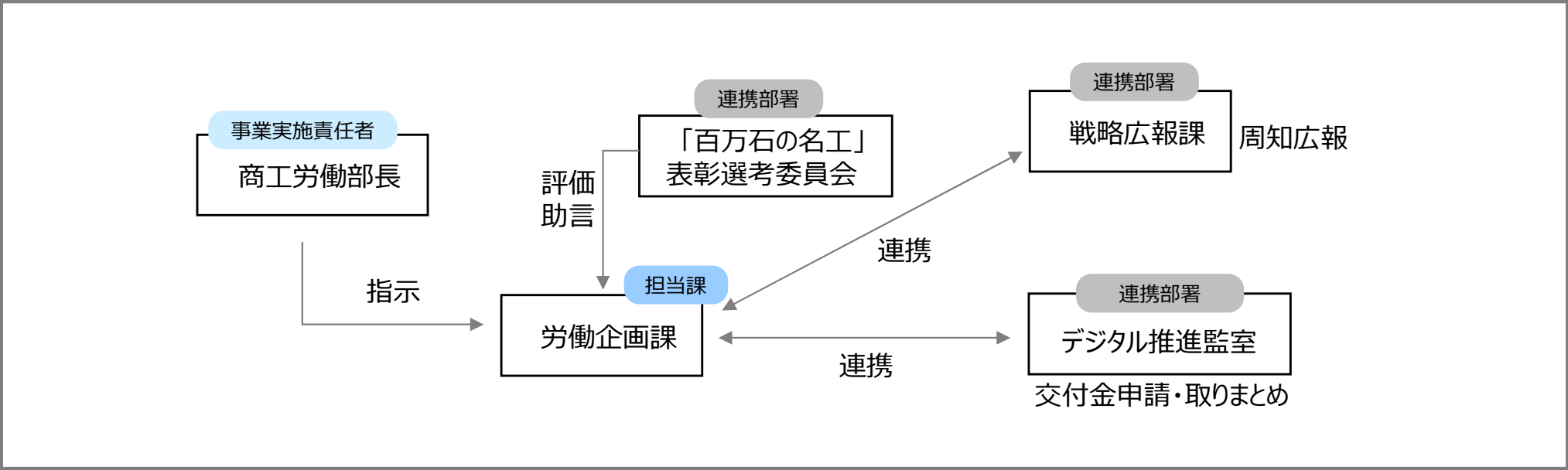
■ 庁内の推進体制



【各課室の役割】

名称	名称	役割
事業実施責任者	副知事 (石川県食文化推進本部長)	・ 事業全体のマネジメント・進捗管理
事業担当課	商工労働部	・ 加賀料理技術保存会の運営補助、関連部署・国との調整、業務フローの検討
連携部署	デジタル推進監室	・ 交付金申請・取りまとめ
連携部署	総務部	・ 県の予算管理
連携部署	企画振興部	・ 地方創生、新幹線全線開業
連携部署	文化観光スポーツ部	・ 文化振興基金の活用、食文化を活かした誘客
連携部署	農林水産部	・ 県産ブランド農林水産物の魅力発信
連携部署	教育委員会	・ 食育、ふるさと教育、国無形文化財に向けた調査 等

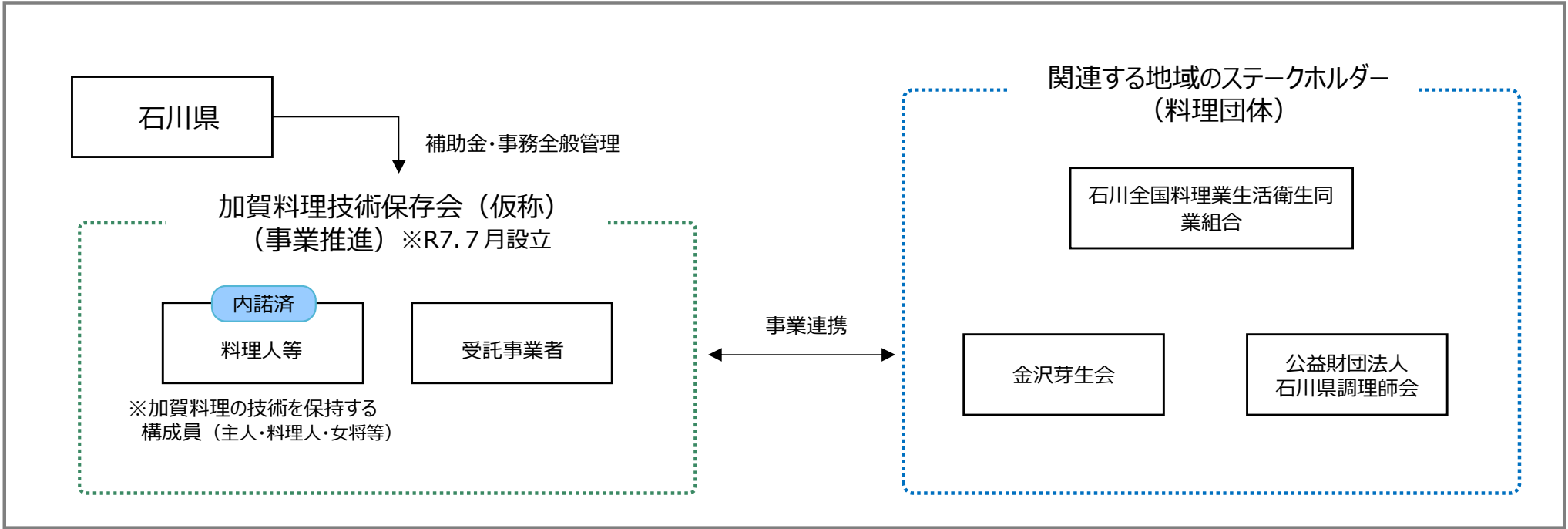
■ 庁内の推進体制



【各課室の役割】

名称	名称	役割
事業実施責任者	商工労働部長	・ 事業全体のマネージメント・進捗管理
事業担当課	労働企画課	・ 関連部署・国との調整、事業者の選定、業務フローの検討
連携部署	デジタル推進監室	・ 交付金申請・取りまとめ
連携部署	戦略広報課	・ 県ホームページの運用、県SNSによる周知公報
連携部署	「百万石の名工」表彰 選考委員会	・ 事業に対する評価・助言

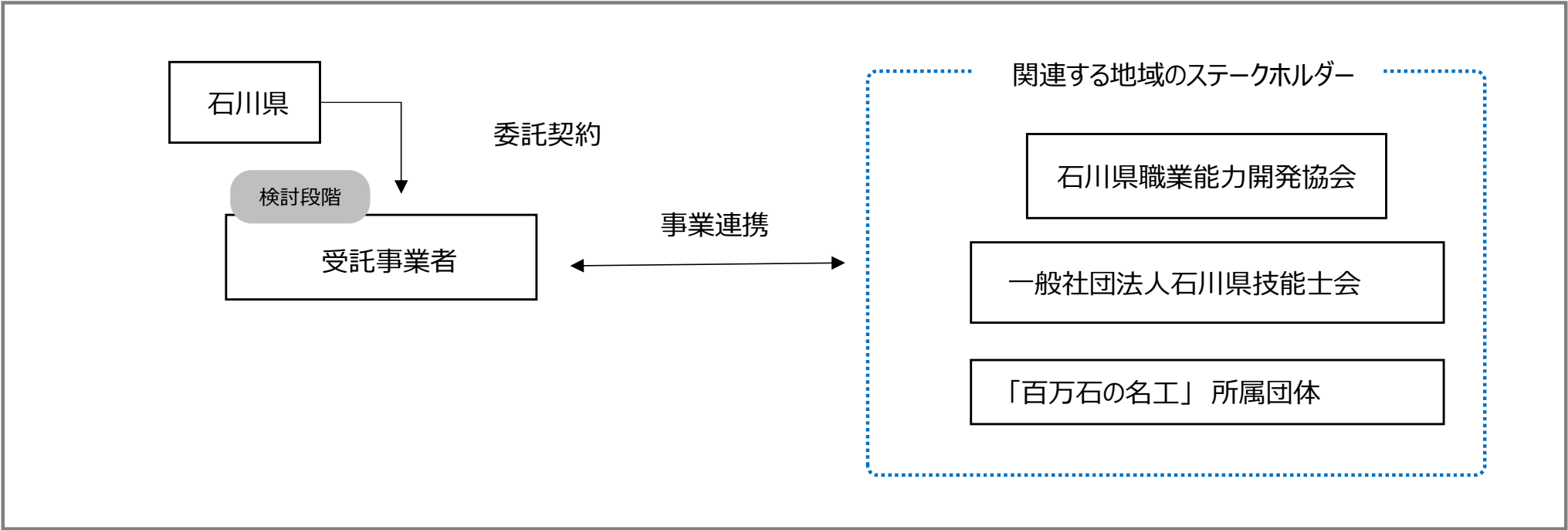
■ 事業推進体制



名称	役割
石川県	- 団体運営の補助 - 報告書作成をはじめとする事業全般の管理
保存会（仮称）	- 総会、役員会（年1回）による事業計画の決議 - 入札・公告、ベンダーとの契約事務
料理人等	事業計画の立案
受託事業者	- 団体の事務局運営（委託契約） - デジタルアーカイブ化事業の実施(委託契約)

名称	役割
料理団体（3団体）	事業連携

■ 事業推進体制



名称	役割
石川県	- 事業企画の立案、事業者の選定 - 報告書作成をはじめとする事業全般の管理
受託事業者	デジタルアーカイブ化事業の実施(委託契約)
石川県職業能力開発協会	事業連携（会員への周知公報、利用促進）
(一社)石川県技能士会	事業連携（会員への周知公報、利用促進）

名称	役割
「百万石の名工」所属団体	事業連携（デジタルアーカイブ化への取材協力、会員への周知公報、利用促進） ※建築大工、造園、左官、建具、機械加工、日本料理、清酒製造など県内の業界団体約20団体
「百万石の名工」表彰選考委員会	百万石の名工被表彰者の選考、デジタルアーカイブの評価・改善（構成委員） 県技能士会長、県中小企業団体中央会専務理事、県職業能力開発協会副会長、県商工労働部次長、県工業試験場次長

■ サービスを地域に普及・定着させるための工夫

- 県のHPはもとより、SNSによる発信（月数回）、YouTubeの公式チャンネル開設による情報発信をするほか、地元メディア（北國新聞社）や料理団体（石川全国料理業生活衛生同業組合、金沢芽生会、公益財団法人石川県調理師会）等と連携し、多くの人の目に触れるような広報策を図る。
- また、食文化の魅力を発信・集客力もある既存イベント（サケマルシェ、フードピア金沢など）や、加賀料理を素材とした旅行商品造成のほか、国無形文化財への登録が実現した際、それを記念したフォーラム等の機会にサービスの周知を図る。

■ サービスの質やユーザー満足度の向上・改善の手法

- どのような頻度や手法で利用者のニーズや意見を把握するか
年度末（3月）のアンケート調査（多言語デジタルアーカイブを利用した人に対する5段階の評価満足度方式）やSNS（X,Instagram、Youtube）利用者の年代・性別等を分析ツールにより特定する。
- どのような観点でその結果を分析するか
アンケート調査で要望が多かった項目について、コンテンツの追加を図る。また、SNSの分析により、どの層がサービスに反応しているのか、また反応していない層はどこかを明確にし、特定の年齢層に向けたコンテンツ強化等により、効果的にサービス改善を図る。
- どのような体制で評価・改善案の検討を行うか
保存会（仮称）の総会や関連する地域のステークホルダー（料理団体）との意見交換会において、評価・改善案を検討。

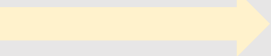
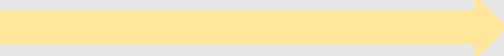
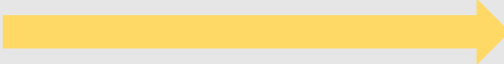
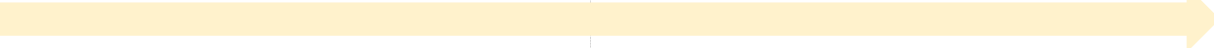
■ サービスを地域に普及・定着させるための工夫

- 県ホームページや、県公式SNSによる発信、YouTubeの公式チャンネル開設による情報発信をするほか、地元メディア（北國新聞社）や技能士関係団体（石川県職業能力開発協会、石川県技能士会等）と連携し、多くの人の目に触れるような周知・広報を図る。
- 広く一般向けに技能者の魅力を発信するため、集客力のある「石川の技能まつり」においてアーカイブの周知を図る。
- 卓越技能を模範として、若年者や技能五輪全国大会出場者向けの実技練習教材等として活用する。

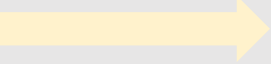
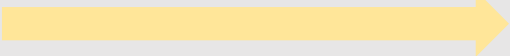
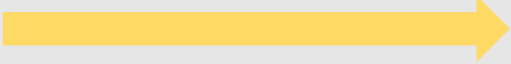
■ サービスの質やユーザー満足度の向上・改善の手法

- どのような頻度や手法で利用者のニーズや意見を把握するか
石川の技能まつり来場者や登録団体へのアンケート調査（デジタルアーカイブ利用者に対する5段階の評価満足度方式）、登録団体向けヒアリングにより意見を把握する。
- どのような観点でその結果を分析するか
改善すべき内容の意見を集約し、見直しを図ることで、次年度以降に情報発信するコンテンツのサービス改善につなげる
- どのような体制で評価・改善案の検討を行うか
「百万石の名工」表彰選考委員会において、評価・改善案を検討。

■ 運営計画（KPI達成のための中長期スケジュール）

	2025年度	2026年度	2027年度
多言語デジタル アーカイブの拡充	HP開設 	デジタルアーカイブの追加 	デジタルアーカイブの追加 
サービス周知広報	 記念フォーラムでの周知  既存イベントでの周知 	HPやSNS等を通じた周知  イベントでの周知 	 イベントでの周知 

■ 運営計画（KPI達成のための中長期スケジュール）

	2025年度	2026年度	2027年度
技能継承デジタル アーカイブの拡充	HP開設 	デジタルアーカイブの追加 	デジタルアーカイブの追加 
サービス周知広報	既存イベントでの周知 (石川の技能まつり 等) 	既存イベントでの周知 (石川の技能まつり 等) 	既存イベントでの周知 (石川の技能まつり 等) 
		HPやSNS等を通じた周知 	